



平成 18 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ヤ マ ウ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 権 藤 勇 夫  
(JASDAQ・コード番号5284)  
問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 取 締 役 中 村 健 一 郎  
管 理 本 部 長  
電 話 0 9 2 - 8 7 2 - 3 3 0 1

株式会社九コンとの業務提携及び平成 19 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社九コンとの間で同社が製造するコンクリート製品の製造及び販売業務に関し、下記のとおり業務提携を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当業務提携に伴い、19 年 3 月期の業績予想を修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

## 記

### I. 株式会社九コンとの業務提携

#### 1. 業務提携の理由

株式会社九コン（以下、九コン社という。）の福岡工場（福岡県糟屋郡新宮町）は、新宮町の緑が浜区画整理事業の対象地域に含まれているため、区画整理事業の工事進展に伴い、平成 19 年度中には同工場の稼働が停止するというスケジュールが想定されます。そこで、当社及び九コン社は、営業機能の一体化による受注力強化、並びに同社福岡工場が閉鎖されるまでの期間において、当社の九州北部地域の工場と、九コン社の福岡工場との間で、当社の福岡・佐賀・北九州工場の 3 工場に、九コン社福岡工場を加えた 4 工場の一体運営により、最適な生産体制を築くことで、両社の生産性の向上を目指します。

今回の業務提携は、コンクリート製品業界が抱える過剰供給構造という問題の是正も視野に入れた、業界としては有意な取組みの第一歩であると考えております。

## 2. 業務提携の内容

### (1) 営業機能の一体化による受注力の向上

当社の100%出資子会社を設立（子会社の概要については、本日発表の「子会社設立に関するお知らせ」をご参照ください。）し、九コン社の営業要員を受け入れいたします。これによって、当社と九コン社の営業機能を一体化し、当社と九コン社の強み・弱みを補完し合い、効率的な受注活動を行うことで、受注力の向上を目指します。

### (2) 九コン社福岡工場への生産委託と原価低減の協力

当社及び九コン社は、当社の福岡・佐賀・北九州工場の3工場に、九コン社福岡工場を加えた4工場の一体運営により、最適な生産体制を築くことで、両社の生産性の向上を目指します。

## 3. 株式会社九コンの概要

- |                 |   |
|-----------------|---|
| (1) 名 称         | 株式会社九コン   |
| (2) 主な事業内容      | コンクリート製品製造・販売   |
| (3) 設立年月日       | 昭和36年8月   |
| (4) 本店所在地       | 福岡県福岡市中央区荒戸3-4-16   |
| (5) 代表者         | 下瀬 博貴   |
| (6) 資本の額        | 98,000千円  |
| (7) 従業員数        | 117名（平成18年4月現在）   |
| (8) 大株主構成及び持株比率 | 下瀬 博 貴 16.9%<br>下瀬 太 郎 13.2%<br>下瀬 士 郎 9.7%<br>持 株 会 9.6%<br>大建コンクリート(株) 9.6% |
| (9) 当社との関係      | 当社製品の販売、並びに同社製品の仕入取引を行っております。   |

## 4. 日程

- |            |               |
|------------|---------------|
| 平成18年7月28日 | 取締役会          |
| 平成18年7月28日 | 契約書締結         |
| 平成18年8月1日  | 子会社設立<br>事業開始 |

5. 今後の見通し

○業務提携後の連結業績の見通し

	平成 19 年 3 月期	
	百万円	(百万円)
連 結 売 上 高	12,887	( 1,579)
連 結 営 業 利 益	509	( 0)
連 結 経 常 利 益	417	( 0)
連 結 当 期 純 利 益	391	( 0)

(注) ( ) 内は、業務提携による影響見込み額であります。

○業務提携後の個別業績の見通し

	平成 19 年 3 月期	
	百万円	(百万円)
売 上 高	12,262	( 954)
営 業 利 益	490	( 0)
経 常 利 益	400	( 0)
当 期 純 利 益	390	( 0)
1 株 当 たり 年 間 配 当 金	0 円	00 銭

(注) ( ) 内は、業務提携による影響見込み額であります。

平成 20 年 3 月期の見通しにつきましては、新宮町の区画整理事業の進捗状況により変動するため、区画整理事業の日程が確定次第策定することとしております。

## Ⅱ. 平成 19 年 3 月期通期（連結・単独）業績予想の修正

平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の通期業績予想について、平成 18 年 5 月 19 日付当社「平成 18 年 3 月期決算短信（連結）」及び同日付当社「平成 18 年 3 月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

### 1. 平成 19 年 3 月期 通期業績予想の修正

#### (1) 通期連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	11,308	417	391
今回修正 (B)	12,887	417	391
増減額 (B - A)	1,579	0	0
増減率	14.0%	0.0%	0.0%

#### (2) 通期単独業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	11,308	400	390
今回修正 (B)	12,262	400	390
増減額 (B - A)	954	0	0
増減率	8.4%	0.0%	0.0%

### 2. 修正理由

「Ⅰ. 株式会社九コンとの業務提携」に記載のとおり、当社は、株式会社九コンとの間で、同社が製造するコンクリート製品の製造及び販売業務に関し業務提携を行い、当社 100%出資の販売子会社の設立し、九コン社より営業要員を受け入れ、営業機能の一体化を図ることとなりました。

これにより販売子会社の売上による連結売上高の増加及び当社から販売子会社への売上による個別売上高の増加が見込まれることから予想数値の修正を行うものであります。

3. ご参考：前期の実績（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(1) 連結業績

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期（4/1～9/30）	4,404	18	23
通 期（4/1～3/31）	11,231	503	392

(2) 単独業績

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期（4/1～9/30）	4,402	6	16
通 期（4/1～3/31）	11,230	492	386

以 上